

テレワークに関する体験型イベント in Tokyo

いつでも
どこでも 誰とでも
を実現する
あなたらしい
働き方を体験!

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。
本イベントは、労働者を対象にテレワークに係る労働関係法令についての解説や、
パソコンを用いての体験等テレワークの導入に役立つ
内容で開催いたします。

参加
無料



開催 日程

開催日：2018年7月17日(火)
7月18日(水)

時間：9:30～12:00(開場 9:00)
14:15～16:45(開場 13:45)

定員：先着順 各30名

参加料：無料

参加要件：Windowsやブラウザ、
パソコンの基本操作ができる方

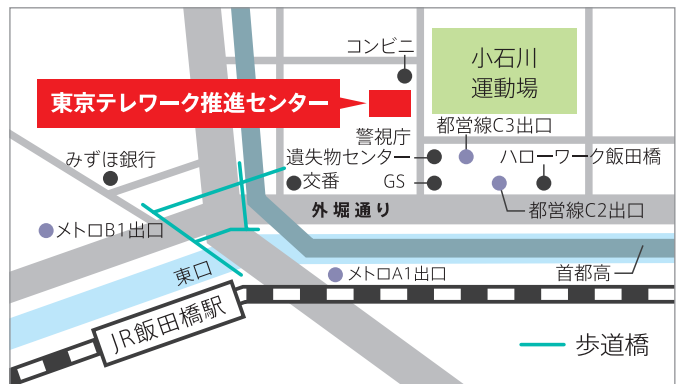
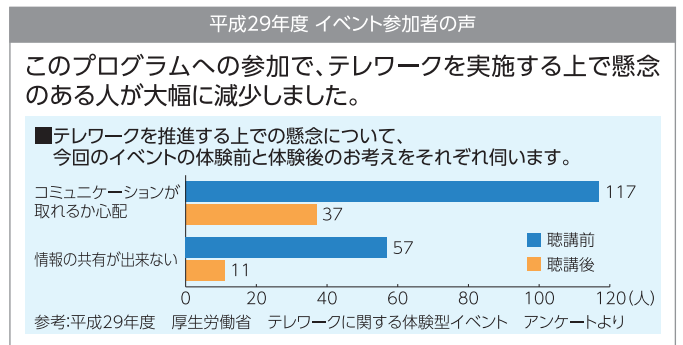
会場

東京テレワーク推進センター セミナールーム

〒112-0004
東京都文京区後楽二丁目3番28号
K.I.S飯田橋ビル6階
電話：03-3868-0708

※ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。
駐車場はございません。

都営大江戸線 飯田橋駅 C3出口より 徒歩2分
JR中央総武線 飯田橋駅 東口より 徒歩4分
東京メトロ東西線 飯田橋駅 A1出口より 徒歩4分



【お問い合わせ】一般社団法人 日本テレワーク協会

担当：富吉 TEL：03-5577-4572 FAX：03-5577-4582
E-mail：seminar@japan-telework.or.jp URL：http://teleworkevent.jp/

主催：厚生労働省 受託：一般社団法人 日本テレワーク協会

テレワーク月間とは テレワーク推進フォーラム(総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、学識者、民間事業者等による構成)の主唱により行われるテレワーク普及推進施策の1つです。
11月を象徴月間とし、テレワーク実施企業/団体/個人のみならず、関連の研究活動・啓発活動・支援活動などに係る皆様と広く手をつなぎ、働き方の多様性を広げる国民運動になることを目指します。

テレワーク・デイズとは 総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都及び関係団体と連携し、働き方改革の国民運動を展開しています。本年は、7月23日(月)～7月27日(金)の間において、各企業・団体の状況に応じて、7月24日(火)※+その他の日の計2日間以上を「テレワーク・デイズ」として実施します。※2020年東京オリンピック開会式の日

■ 労務管理講師のご紹介



テレワーク実施時の労務管理上の留意点と事例紹介
 社会保険労務士法人NSR
 テレワークスタイル推進室 CWO **武田かおり** 氏
 社会保険労務士。総務省地域情報化アドバイザー。厚生労働省・総務省事業他政府事業にて講演、企業・団体様へのテレワーク導入相談対応。労働新聞社「テレワーク最前線(全24回)」連載、日経ムック『実践!テレワークで「働き方改革」』監修、同友館「テレワークの社会的意義-理論と実践」共著他、新聞・雑誌・TV出演多数。

■ テレワーク体験講師のご紹介



情報通信機器利用によるテレワーク体験
 ネクストリード株式会社 代表取締役
 日本テレワーク協会 客員研究員 **小国幸司** 氏
 システム開発(SE)、外資の日本法人スタートアップのビジネス開発を経て、直近約15年は日本マイクロソフトに所属し、コミュニケーション製品のPMとしてマイクロソフトのテレワークプロジェクトを牽引。現在はフリーの立場で様々な業種・業態の企業を相手に各種新規プロジェクトのプランニング、マーケティング支援やコンサルティング活動など幅広い活動を行っている。

■ 体験型イベントプログラム

〈午前の部〉	〈午後の部〉	テレワーク実施時の労務管理上の留意点と事例紹介						
9:30 ~ 10:15	14:15 ~ 15:00	社会保険労務士法人NSR テレワークスタイル推進室 CWO 武田かおり 氏 テレワークにおける就業開始・終了の労働時間の報告のルール等や、働く人からみたテレワークのメリットについて、わかりやすく解説いたします。さらに、テレワークによる働き方によって、育児・介護と仕事の両立等、ワークライフバランスを実現している導入企業の事例を紹介いたします。						
10:15 ~ 11:30	15:00 ~ 16:15	情報通信機器利用によるテレワーク体験 ネクストリード株式会社 代表取締役 日本テレワーク協会 客員研究員 小国幸司 氏 1人1台のパソコンを使用し、テレワークを体験いただきます。 <table border="1" data-bbox="352 893 1501 1088"> <tr> <td>普通の会議をテレワークで実現</td> <td>今いる場所から参加ができるテレワーク会議を体験し、ひとつの場所に集まる従来の会議との違いを確認します</td> </tr> <tr> <td>どこにいても社内の力をフル活用</td> <td>「会社に戻らないとわからない」が無くなる、営業先からでも社内の詳しい人の知識をフル活用するテレワークを体験します</td> </tr> <tr> <td>離れた場所からコンテンツを共同作成</td> <td>作成中のリーフレットのデザイン案を離れた場所から画面で確認するなど、テレワークでの「共同作成」を体験します</td> </tr> </table> テレワークに必要なツールをご紹介します。リモートからのアクセスの方式、コミュニケーションツール、それぞれの使い勝手について解説いたします。さらに、テレワーク時の就業の開始と終了の労務管理ツールを体験いただきます。	普通の会議をテレワークで実現	今いる場所から参加ができるテレワーク会議を体験し、ひとつの場所に集まる従来の会議との違いを確認します	どこにいても社内の力をフル活用	「会社に戻らないとわからない」が無くなる、営業先からでも社内の詳しい人の知識をフル活用するテレワークを体験します	離れた場所からコンテンツを共同作成	作成中のリーフレットのデザイン案を離れた場所から画面で確認するなど、テレワークでの「共同作成」を体験します
普通の会議をテレワークで実現	今いる場所から参加ができるテレワーク会議を体験し、ひとつの場所に集まる従来の会議との違いを確認します							
どこにいても社内の力をフル活用	「会社に戻らないとわからない」が無くなる、営業先からでも社内の詳しい人の知識をフル活用するテレワークを体験します							
離れた場所からコンテンツを共同作成	作成中のリーフレットのデザイン案を離れた場所から画面で確認するなど、テレワークでの「共同作成」を体験します							
11:30 ~ 11:45	16:15 ~ 16:30	テレワーカーとの意見交換 実際にテレワーカーでもある講師と意見交換をいたします。						
11:45 ~ 12:00	16:30 ~ 16:45	体験ツアー 東京テレワーク推進センター内の「テレワークの展示コーナー」に展示されている機器やサービスを体験できます。						

「テレワークに関する体験型イベント」in Tokyo (7/17・7/18) お申込書

※申込締切:7月11日(水)

■ WEBサイトからの申込み <http://teleworkevent.jp/>

※お申込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。WEBサイトからのお申込みができない方は、以下のFAXでのお申込みを受け付けます。

■ FAXでの申込み：03-5577-4582 以下にご記入いただきFAXをお願いいたします。

参加希望時間(どちらかに○をご記入ください)		7/17	午前の部 9:30~12:00 午後の部 14:15~16:45	7/18	午前の部 9:30~12:00 午後の部 14:15~16:45
会社・団体名			部署名		
会社・団体ご住所 〒			電話番号		
1	お名前				
	ご連絡先メールアドレス				
2	お名前				
	ご連絡先メールアドレス				
3	お名前				
	ご連絡先メールアドレス				